

★1年次学部新卒学生「教育実践研究Ⅱ」

報告会



学部新卒学生が各自の研究課題について、学校における実習、教職大学院での研究・省察等から得られた成果と課題をまとめ、報告会を行います。

期日

1年次「教育実践研究Ⅱ」報告会

令和8年2月13日(金) 9:00～

<会場> 岡山大学教育学部講義棟 5205室 5207室 5301室 5305室 5306室

参加方法

- ・対面による参加
- ・Zoomによるオンライン視聴 ※質問等はできません

岡山大学教職大学院関係者(専任教員、教育委員会・実習校教職員、院生)を対象とした報告会を行います。教職大学院への進学を視野に入れている方や、大学院での実習に興味のある方も参加できます。以下よりぜひお申し込みください。(参加費 無料)

参加申込

1月16日(金)～2月6日(金)の期間に、右記二次元コードもしくは、下記のURLからお申し込みください。

●申込フォームURL

<https://forms.gle/GqWWEnixbFTPqWug8>



主催

岡山大学大学院教育学研究科教職実践専攻(教職大学院)

<お問い合わせ先>

岡山大学大学院教育学研究科教職実践専攻(教職大学院) 中倉 智美

電話: 086(251)7682 E-mail: nakakura-t@okayama-u.ac.jp

A グループ（小学校） 講義棟 5205 室

No.	氏名	研究テーマ	時間
1	津川 慎介	自他受容を育む図画工作科の授業実践 —造形活動の過程での鑑賞活動に着目して—	9:10 ～ 9:30
2	小田 叶人	小学校国語科教育における対話的な学習	9:30 ～ 9:50
3	松本 梨乃	1 年国語科の授業における社会的言語能力の育成 —話し合い活動を中心に—	9:50 ～10:10
休憩			
4	三宅 桃代	児童の自己理解・自己表現を支援する実践の検討 —保健室来室時の対応を中心として—	10:20 ～10:40
5	谷 基	認識的認知理論に着目した小学校理科授業の提案 —児童が適切に科学的な知識と向き合う姿を目指して—	10:40 ～11:00
6	村上 明優	日常生活と関連づけられた理科授業デザインと実践 ～てこの原理を生活から学ぶ・生活にもどす～	11:00 ～11:20

B グループ（小学校） 講義棟 5207 室

No.	氏名	研究テーマ	時間
1	松本 美緒	対人関係スキル向上を目指した心理教育プログラム —学級活動・道徳科の授業を通して—	9:10 ～9:30
2	井門 はるか	統合的・発展的に考える力の育成を目指した授業デザインと実践 —5 年生「面積」単元におけるICT活用を通して—	9:30 ～9:50
3	國政 美里	児童が主体的に学ぶ算数授業のデザイン —教授学的状況理論の視点から—	9:50 ～10:10
休憩			
4	櫻井 まゆ	初学者のアセスメント・リテラシー向上を目指すアクションリサーチ —小学校理科授業における自己実践の省察を通じて—	10:20 ～10:40
5	昼田 茉愛	児童の能動的なストレスコーピングを促す心理教育プログラム —アサーションとリラクセーションを中心として—	10:40 ～11:00
6	毛利 ももか	通常学級における外国語科授業への支援	11:00 ～11:20

C グループ（中学校） 講義棟 5301 室

No.	氏名	研究テーマ	時間
1	能勢 采奈	つまずきの要因に着目した「二次方程式」単元の授業づくり —式の意味理解と既習事項の活用を目指して—	9:10 ～9:30
2	佐藤 亜弥	対話型鑑賞法による「話すこと」の活動を取り入れた授業づくり —生徒の積極的な発話を引き出すための教師の手立て—	9:30 ～9:50
3	山根 快翔	中学校体育科における主体的・対話的な学びの実現に向けた授業実践 —ネット型球技を通じて—	9:50 ～10:10
休憩			
4	村岡 慶紀	体育の授業において、主体的・対話的で深い学びを行うために —MTM型授業の構想—	10:20 ～10:40
5	富田 遥香	中学校英語科におけるスピーキング能力の育成に関する研究 —語彙・文法・構成指導を取り入れた準備活動を繰り返す効果の検討—	10:40 ～11:00
6	霍沢 魅玲	家庭科教育における生徒の生活実践力の向上を目指した授業開発 —協力・協働の視点を生かしたアプローチ—	11:00 ～11:20

D グループ（中学校・高等学校） 講義棟 5305 室

No.	氏名	研究テーマ	時間
1	松岡 桃花	古典作品の解釈を通して、思考力を育成する授業作り	9:10 ～9:30
2	稲田 華歩	運動活動時における傷害の予防について —養護教諭として中学生に向けた保健教育の実践—	9:30 ～9:50
3	岸村 ゆり	生徒が学ぶ意味を感じられる社会科の授業の展開 —「問い」に着目して—	9:50 ～10:10
休憩			
4	大高 八重子	高校生における進化概念の誤解とその概念変容を促す指導の在り方	10:20 ～10:40
5	村松 慶哉	高等学校物理における環境意識を育む協働学習	10:40 ～11:00
6	満 南菜子	知的障害特別支援学校中学部に在籍する生徒を対象とした、国語の授業 における「読み」に関する指導及び支援の検討	11:00 ～11:20

E グループ（高等学校） 講義棟 5306 室

No.	氏名	研究テーマ	時間
1	山本 湖人	生徒の学習意識の向上に資する高校物理の授業開発 —コンテキストを取り入れた問題を用いた単元を貫く授業設計を通して—	9:10 ～9:30
2	片山 百合子	睡眠を核とした生活リズムの習慣化を目指して	9:30 ～9:50
3	国岡 虹美	健康相談の支援体制づくりにむけた教職員との情報共有方法の連携プロセスづくり	9:50 ～10:10
休憩			
4	梅林 もえ	高校生の自己理解への意識を高める実践 —性格診断テストと持ち寄り写真投影法の実践を通して—	10:20 ～10:40
5	松浦 創心	数学的な見方・考え方の成長を促す授業デザインと支援方法 —高等学校数学 I 単元「データの分析」において—	10:40 ～11:00